

平成30年度の重点目標達成に向けたテーマ及び具体的な取組（学年・分掌版）

学 年・分 掌 名： _____ 生徒指導部

記入者氏名： _____ 塩谷 太

本年度の重点目標

人材育成と自己実現

すべての教育活動を通じて人材育成を図り、人格の完成と自己実現を支援する

*** 実践指針**

すべての教育活動において「追究姿勢の育成」を念頭に置き、これを通して、先行き不透明な時代に挑戦し、自己と社会の未来を切り拓く人材（21世紀人材）の育成を図り、人格の完成と進路目標の達成を含めた自己実現を支援する。

*** 具体的な手立て**

（今年度、重点的に取り組む番号に○印 複数可）

- 1 多様な能力を活用する授業等を通して学力の向上を図る
- 2 各種追究活動を通して自己啓発の意欲と追究姿勢の強化を図る
- 3 深い生徒理解を基盤として自己実現を支援する
- 4 社会貢献活動等を通して地域や社会に信頼される人材の育成を図る
- 5 部活動など特別活動の活性化を通して豊かな人間性を育む。
- 6 国際交流の活性化を通して情報活用力を含めた国際性の育成を図る

月	各学年・分掌のテーマ及び具体的取組の作成及び実践
4 9 月	<p>(テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自主的に生活のあり方や行動の仕方を考え、自らを律し、望ましい集団を育む意識の形成。 <p>(具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車点検や、整容指導、学校行事の際の巡回指導において、生徒に主体的に取り組ませる。 ・PTA一声運動への生徒の参加を促す。 ・標語コンクール等、社会的活動に生徒の積極的かつ主体的な参加を促す。
10 月	<p style="text-align: center;">各学年・分掌のこれまでの実践に対する検証</p> <p>(検証結果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回自転車点検において、生徒指導部員が生活委員の生徒とともに点検を行った。 ・5月、10月の一声運動に生活委員が積極的に参加した。 ・高生協主催の標語コンクールには、全校生徒が応募し、各学年の生活委員が応募作品の選考にあたった。

検証をふまえた改善のための実践及び次年度に向けて

10
|
2
月

(改善のための具体的取組)

- ・クラスマッチ・学校祭等の生活委員による校内巡視において、集合時間等が徹底されず、担当者の手を煩わせた。形式的に生徒に達成感をもたせるのが目的では無く、生徒会行事とは、全校生徒が企画・立案し、運営に携わる。巡視もこの行事中での重要な役割の一環であることを自覚し、責任ある行動ができるよう、導かないとならない。
- ・標語コンクールの応募作品については、告知も遅く、生徒もほとんど考えずに書くためか、駄作が多い。(ほぼ、駄作である。)とはいっても、これに時間をかけるのは本末転倒であるので、日常の問題に高い意識を持たせることによって、何事にも問題の核心に迫れる潜在能力を磨かせたい。

保護者アンケート

- ・保護者の駐車場内でのルールの徹底、マナーの悪さ、効率の悪さ、渋滞緩和に関するものが多数

(次年度に向けて)

- ・生徒を通して、保護者の送迎マナーの向上を目指し、発信し続ける。
- ・生徒自身の身の安全を守る術、意識(交通事故その他)が向上できるよう、発信方法を工夫しながら随時発信する。
- ・本校及び他校の事例を用いながら、高校生に相応しい、振る舞い・態度・考え方を意識させる機会を頻繁に持つ。
- ・生活委員等の生徒の活用を単なる儀礼的なものでなく、生徒の考えも生かしながら、より有用的、具体的なものにできるよう改善を目指す。

(外部評価) 2月26日(火) 学校評議員会・学校評価委員会の評価

・生徒指導部 評価はB

・外部の人間としては評価しにくい項目ですが、「大枠は教員が設定し」に工夫をこらし、生徒に「気づき」を促す取組を期待したい。

・青年期特有の悩みを持つ生徒に対し、きめの細かい指導を心がけて欲しい。

・自転車通学への指導を継続的に実施され、本年度は大きな事故もなく指導の効果が出ていると評価されます。保護者の送迎時の対応などについても、様々な改善策を検討しながら協力を求めていくことは、今後も継続して取り組んで頂きたいと思います。服装の乱れた生徒を見かけることもなく、公共交通機関の利用マナーも問題ないように思われます。

・表面に出る問題は少ないと思いますが多少の課題はどの生徒にもあると思います。引き続き生徒が自らを律することができるように指導をお願いします。

・生徒の更なる主体的な活動が求められますが、モチベーションを保つのは難しいかもしれませんね。